

総合評価方式の実施状況について(平成26年度(4月～3月)の契約実績)

項目	特別簡易型	簡易型	標準型	復興型	計	参考H25計	結果(備考)
1. 対象件数(件)	252 (43%)	111 (19%)	23 (4%)	199 (34%)	585 (100%)	555 (100%)	・東日本大震災の影響により、H22(1,232件)と比較して、H23～H26においては総合評価方式の件数が大幅に減少した。 H23: 635件 H24: 618件 H25: 555件 H26: 585件
低入札価格調査制度	246 (98%)	107 (96%)	22 (96%)	199 (100%)	574 (98%)	528 (95%)	
施工体制事前提出方式	6 (2%)	4 (4%)	1 (4%)	0 (0%)	11 (2%)	27 (5%)	
2. 落札率(%)							・H25と比べ1%上昇した。 ・条件付一般競争入札(価格競争)と比べほぼ同じ落札率となった。 ※平均落札率は、落札率の単純平均を記載している。(加重平均(=落札額の合計/予定価格の合計)ではない。)
平均	94.15	94.55	94.00	95.92	94.82	93.70	
最高	99.96	99.99	99.92	100.00	100.00	100.00	
最低	86.78	85.65	87.56	86.40	85.65	84.71	
※条件付一般競争入札(価格競争)の平均					94.99	94.20	
3. 入札参加者数(者)							・条件付一般競争入札(価格競争)に比べ少ない傾向はH25と同じであり、減少傾向にある。
平均	2.7	2.1	2.2	1.8	2.2	2.5	
最大	11	6	9	8	11	12	
最小	1	1	1	1	1	1	
※条件付一般競争入札(価格競争)の平均					3.6	3.4	
4. 加算点(点)	(10点)	(35点)	(55点)	(75点)	(10点)	%	・平均得点率はH25と比べ上昇傾向となっている。 ※計は単純平均得点率
平均	7.8	22.1	30.4	49.7	7.3	73.2%	
最高	10.0	34.5	47.5	59.5	10.0		
最低	0.0	2.0	6.5	39.0	0.0		
						71.6%	
5. 評価基準価格を下回った件数(件)・・・評価基準価格を下回った入札参加者があった案件							・評価基準価格を下回った事例の発生率はH25と比べて若干増加した。
件数	65	19	4	23	111	97	
件数/実施件数	25.8%	17.1%	17.4%	11.6%	19.0%	17.5%	
6. 価格逆転件数(件)・・・価格(入札額)が1位以外で落札者となった案件							・入札額が1位以外で落札者となった発生率はH25と比べて減少した。
件数	62	25	4	17	108	111	
逆転件数/実施件数	24.6%	22.5%	17.4%	8.5%	18.5%	20.0%	

総合評価方式の実施状況について(平成26年度(4月～3月)の契約実績)

項目	特別簡易型	簡易型	標準型	復興型	計	参考H25計	結果(備考)	
7. 落札者の状況(件)								・価格1位の者が落札者になった件数が477件、81.5%である一方、加算点が1位の者が落札者になった件数が515件で88.0%となっており、加算点=1位が有利である。
価格=1位 加算点=1位	164 (65.1%)	79 (71.2%)	19 (82.6%)	167 (83.9%)	429 (73.3%)	369 (66.5%)		
価格=1位 加算点=2位以下	26 (10.3%)	7 (6.3%)	0 (0.0%)	15 (7.5%)	48 (8.2%)	75 (13.5%)		
価格=2位以下 加算点=1位	48 (19.0%)	21 (18.9%)	4 (17.4%)	13 (6.5%)	86 (14.7%)	86 (15.5%)		
価格=2位以下 加算点=2位以下	14 (5.6%)	4 (3.6%)	0 (0.0%)	4 (2.0%)	22 (3.8%)	25 (4.5%)		
8. 低入札価格調査の状況								
落札候補者のうち調査基準価格を下回った件数	45 (18.3%)	10 (9.3%)	2 (9.1%)	21 (10.6%)	78 (13.6%)	58 (11.0%)		
失格基準による排除者数	9	1	0	6	16	29		
直接工事費基準	6 (66.7%)	0 (0.0%)	—	1 (16.7%)	7 (43.8%)	9 (31.0%)		
共通仮設費基準	6 (66.7%)	1 (100.0%)	—	5 (83.3%)	12 (75.0%)	10 (34.5%)		
現場管理費基準	1 (11.1%)	1 (100.0%)	—	3 (50.0%)	5 (31.3%)	12 (41.4%)		
一般管理費基準	2 (22.2%)	0 (0.0%)	—	1 (16.7%)	3 (18.8%)	7 (24.1%)		
辞退による排除者数	4	1	0	1	6	11		
調査による排除者数	0	0	0	0	0	3		
低入札案件のうち排除した件数割合	28.9%	10.0%	—	33.3%	26.9%	53.4%		
低入札案件のうち契約した件数	32 (71.1%)	9 (90.0%)	2 (100.0%)	14 (66.7%)	57 (73.1%)	27 (46.6%)		
9. 施工体制事前提出方式の状況								・失格基準該当者はいなかった。
失格基準該当者数	0	0	0	0	0	1		
10. 評価項目毎の入札参加者得点割合(%)								・H25と比べ「工事成績」の得点割合が増加しているが、「優良工事」は減少している。
企業の技術力	施工能力	(2点) 80.4	(1点) 78.8	(1点) 75.5	(2点) 79.8	79.8	83.3	
	工事成績	(1.5点) 82.3	(1点) 51.3	(1点) 38.8	(1.5点) 81.0	74.9	67.3	
	優良工事(1点)	—	8.9	6.1	—	8.4	16.3	
	品質管理(0.5点)	—	72.6	93.9	—	76.4	70.6	
	技術者確保数(0.5点)	—	83.6	93.9	—	85.5	83.0	
	○小計	(3.5点)	(4点)	(4点)	(3.5点)			
配置技術者の技術力	施工能力	(0.5点) 52.6	(1点) 46.0	(1点) 51.0	(0.5点) 40.6	48.1	49.1	
	工事成績	(0.5点) 36.3	(1点) 32.7	(1点) 24.5	(0.5点) 25.0	32.1	31.8	
	優良工事(1点)	—	4.9	6.1	—	5.1	5.3	
	資格保有(0.5点)	—	63.7	85.7	—	67.6	67.7	
	○小計	(1点)	(3.5点)	(3.5点)	(1点)			

総合評価方式の実施状況について(平成26年度(4月～3月)の契約実績)

項目		特別簡易型	簡易型	標準型	復興型	計	参考H25計	結果(備考)
企業の地域社会に対する貢献度	障がい者雇用(0.5点)	—	64.6	73.5	—	66.2	55.3	・H25と比べ「障がい者雇用」の得点割合が増加した。
	安全管理(0.5点)	—	48.2	65.3	—	51.3	51.1	
	環境配慮(0.5点)	—	59.7	79.6	—	63.3	61.0	
	県内業者活用(1点)	—	83.2	61.2	—	79.3	84.0	
	子育て応援(0.5点)	—	63.3	55.1	—	61.8	61.0	
	仕事と生活の調和(0.5点)	—	74.3	65.3	—	72.7	73.1	
	新分野進出(1点)	—	62.0	42.9	—	58.6	55.3	・各項目とも、高い得点割合で定着している。
	同一市町村内工事実績	(1点) 92.8	(2.5点) 90.7	(2.5点) 83.7	(1点) 86.4	90.3	89.5	
	入札参加者の所在地	(1点) 90.2	(2.5点) 83.2	(2.5点) 65.3	(1点) 86.7	87.0	85.3	
	ボランティア	(0.5点) 84.7	(2点) 80.5	(2点) 65.3	(0.5点) 79.8	81.9	81.5	
	消防団継続加入	(0.5点) 78.4	(1点) 74.8	(1点) 59.2	(0.5点) 74.2	75.9	75.1	
	災害出動	(1.25点) 19.3	(2.5点) 19.9	(2.5点) 12.2	(1.25点) 17.3	18.6	27.7	
	災害応援協定	(1.25点) 57.9	(2.5点) 53.5	(2.5点) 53.1	(1.25点) 56.5	56.6	49.8	
	新卒・離職者の雇用実績	(1.25点) 15.9	(2.5点) 15.9	(2.5点) 28.6	(2.5点) 25.3	18.9	19.5	
うち、東日本大震災による被災者等の雇用	4.4	3.1	4.1	13.4	6.6	2.9	※被災者等の雇用は、東日本大震災対応の評価項目である。	
雇用の維持・確保	(1.25点) 15.6	(2.5点) 8.0	(2.5点) 10.2	(1.25点) 9.1	12.3	13.5		
うち、東日本大震災による被災企業等との下請契約	0.8	0.4	2.0	2.0	1.1	0.1		※除雪・維持補修は一般土木工事又は舗装工事の場合に対象。
除雪・維持補修	(1.25点) 63.8	(2.5点) 53.1	(2.5点) 26.5	(1.25点) 55.1	58.1	54.1		
○小計	(5.5点)	(17.5点)	(17.5点)	(5.5点)				
技術提案	施工計画の適切性(10点)	—	63.4	51.7	—	61.1	62.5	・標準型の「課題に対する提案」の単純平均加算点は20点満点で11.4点、40点満点で27.9点となっている。 ※得点率を表示。
	課題(テーマ)に対する提案(20点又は40点)	—	—	60.4	—	60.4	49.0	
	○小計		(10点)	(30点)				
特別配点	東日本大震災等への対応	(0.5点) 67.5	(1点) 62.4	(1点) 59.2	(0.5点) 69.9	67.0	64.9	得点割合は6割強となっている。
備考	<p>・平成25年4月より「誓約書の提出により低入札価格調査に代えることができるものとする。」としたが、誓約書の提出により契約した案件が平成25年度の27件に対して平成26年度は57件となっている。品確法の改正や、当初の施行趣旨を踏まえ、平成27年度からは誓約書の対象可能工事を復旧・復興工事に限定することとする。</p>							